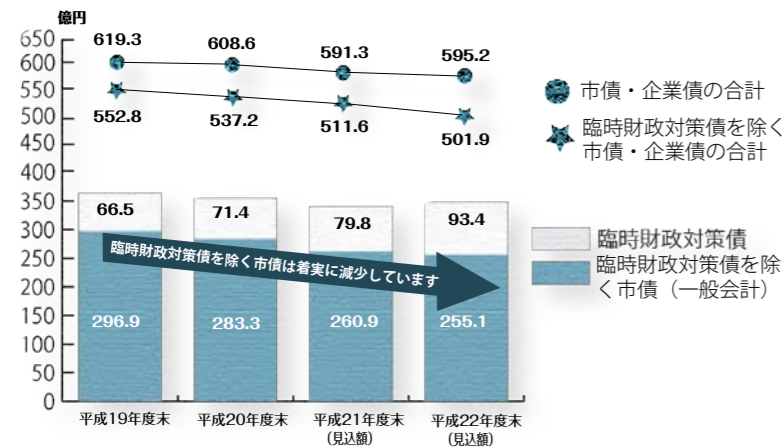


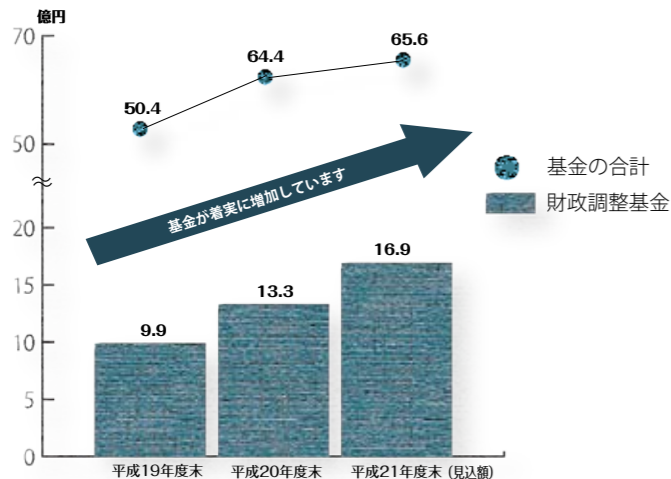
市債・企業債残高の推移

市の借金である市債（臨時財政対策債を除く）・企業債は、計画的な借入と返済により、着実に減少しています。



財政調整基金と全基金合計の推移

市の貯金に当たる基金は、教育・文化の振興や福祉の向上など、目的に応じて有効に活用しながら、将来の健全な財政運営のために財政調整基金の積立などを着実に進めています。



特別会計

会計名	予算額	対前年度比 %
国有林野払受費	18万5千円	0.0
教育財産	63万6千円	△22.6
小田川財産区	142万円	△5.8
大屋財産区	18万8千円	△79.7
種ヶ沢財産区	28万2千円	△0.7
土地造成事業	4,560万6千円	△38.8
国民健康保険	63億7,862万5千円	2.7
老人保健	206万7千円	△87.0
後期高齢者医療	4億8,641万6千円	0.1
介護保険	37億2,086万6千円	1.6
地方卸売市場	2,732万円	11.1
公共下水道事業	18億9,017万4千円	△19.4
農業集落排水事業	12億8,517万4千円	1.8
個別排水処理事業	4,891万3千円	150.6
簡易水道事業	3億2,957万8千円	8.4
合計	142億1,745万円	△1.3

公営企業会計

会計名	予算額	対前年度比 %
水道事業	15億4,381万2千円	△14.4
工業用水道事業	7,908万1千円	0.8
合計	16億2,289万3千円	△13.7

市民生活に密着した 主な重点推進事業の予算額

1. 産業の振興と雇用の確保

中心市街地活性化事業	1,414万9千円
イベント広場整備事業	1,152万3千円
関の森公園「花の里」整備事業	1,321万3千円
起業家支援・新産業創出事業	592万円
農商工連携推進事業	1,130万1千円
農業用施設整備「結」支援事業	800万円

2. 教育・生涯学習の推進

白河第二小学校建設事業	6億2,445万7千円
義務教育施設トイレ洋式化改修事業	1,700万円
図書館建設事業	11億232万円
天狗山球場舗装改修事業・表郷球場観覧席改修事業	620万2千円
大信総合運動公園トレーニングセンター改修事業	1,100万円
東風の台運動公園テニスコート改修事業	261万3千円

3. 健康・福祉・医療の推進

子ども手当支給事業	11億4,702万4千円
こども医療助成事業	2億1,933万8千円
安心できる医療体制支援事業	2億910万円
特定不妊治療費助成事業	250万円
生活安心ネット事業	155万1千円
高齢者サロン運営補助金	96万円

4. 社会基盤の整備

公共下水道事業	6億8,500万円
農業集落排水事業	5億6,251万7千円
道路維持管理	1億7,209万9千円
公営住宅ストック総合改善事業	1億4,257万2千円
南湖公園設備等改修事業	1,000万円
歴史と伝統を活かしたまちづくり事業	155万円

5. 安全・安心の確保と市民と 共につくるまちづくりの推進

集会所整備事業	1億5,119万8千円
地域の底力再生事業補助金	984万円
新エネルギービジョン策定事業	590万円
消防施設整備事業	5,681万6千円
無料法律相談委託	174万円

トピックス

緊急雇用対策（再掲）

ふるさと雇用再生特別基金事業（21人の雇用）	7,539万円
緊急雇用創出事業（103人の雇用）	1億960万6千円
重点分野雇用創出事業（34人の雇用）	4,914万6千円

平成22年度当初予算

■予算の概要

ポイント1 過去最大規模の予算！
平成22年度一般会計当初予算額は、前年度との比較では、10.9%（24億5,000万円）増の248億6,000万円となりました。

市民生活に密着した施策に予算を重点的に配分したことにより、これまでで最大規模の積極型予算を編成しました。

ポイント2 実質的な交付税の大幅増！

歳入では、景気低迷などによる影響から、市税全体で対前年度比7.3%減となる大幅な減収が見込まれますが、地方交付税において、雇用対策や地域の活性化推進のための経費が加算されたことなどにより、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税額が大幅に増加しました。

ポイント3 普通建設事業費を大幅増額！

歳出では、職員数の削減などによる人件費の抑制や債務の繰上償還効果による公債費の大幅な低減など、経費削減に努めて、現下の景気低迷や経済の落ち込みによる市民の不安を払拭し、景気浮揚を図るため、普通建設事業費が前年度と比較して、81.7%増加しました。

市では、毎年6月と12月に財政状況をお知らせしています。

今月号では、平成22年度当初予算と市債・企業債及び基金の状況などについて、注目点を交えながらお知らせします。



248億6,000万円の積極型予算を編成しました。

